

業績評価マトリックス

28.10.26

(11:25)

[前年同期比較]

平成28年 4月 1日～平成28年 9月30日

P- 1

評価1：商品／市場戦略の成果

売上高の伸び				
	95%	100%	105%	
限界利益率の改善	(+) 2.5%	<ul style="list-style-type: none"> 商品の絞り込み効果 重点商品の転換に成功 不採算顧客との取引停止 不採算事業からの撤退 	<ul style="list-style-type: none"> 高粗利商品の販売に成功 仕入れ価格の値下げに成功 材料等の無駄が減少 外注の内製化に成功 	<ul style="list-style-type: none"> 新商品・サービスの開発（イノベーション）に成功 売れ筋商品の変動費圧縮（「金のなる木」づくり）に成功
	0%	<ul style="list-style-type: none"> 現商品の魅力度が衰退 強力なライバル店が出現 営業部門の生産性が低下 お店の雰囲気が悪化 	(前年と同じ)	<ul style="list-style-type: none"> 独自商品・サービスが健闘 リピート顧客が増加 営業部門の生産性が向上 お店の雰囲気が改善
	(-) 2.5%	<ul style="list-style-type: none"> 顧客ニーズ変化の対応に遅れ 技術革新への対応に遅れ 優良顧客が離脱 商品が急速に陳腐化 	<ul style="list-style-type: none"> 低価格路線に追従 仕入や原価に無駄が発生 過度な顧客サービスの実施 クレーム対応に失敗 	<ul style="list-style-type: none"> 値引き合戦が本格化 売上至上主義が加速 客寄せ商品の乱売 不良在庫の増大

評価2：業績管理の成果

限界利益額の伸び				
	95%	100%	105%	
経常利益の伸び	105%	<ul style="list-style-type: none"> 社内で危機感を共有化 経営のスリム化に成功 業務のスピードアップに成功 人件費をカット 	<ul style="list-style-type: none"> 業務プロセスの改善に成功 経費予算の見直しに成功 設備費の削減に成功 間接部門の生産性が向上 	<ul style="list-style-type: none"> 「経営革新」に成功 「目標管理」を徹底 「成果主義」が効果 「労働分配率」を適正管理
	100%	<ul style="list-style-type: none"> 経費予算の管理を徹底 従業員賞与を減額 賃借物件を返却 役員報酬等の見直し 	(前年と同じ)	<ul style="list-style-type: none"> 人件費（賞与等）の大幅増額 営業拠点の拡大 多額な販売費（広告等）の支出 次期費用の前倒し支出
	95%	<ul style="list-style-type: none"> 放漫経営の可能性 過度な共同体意識が定着 人員が過剰 変化を受け入れない社内風土 	<ul style="list-style-type: none"> 冗費の見直しが不徹底 経営幹部がマンネリ化 過大な人件費の発生 不測の事態の発生 	<ul style="list-style-type: none"> 過大な設備投資 社員数の大幅増加 業績管理体制が不十分 多額な研究開発投資の実行

変動損益計算書

(単位千円)

行	項目	当期累計		前年同期		差額	対比
		平成28年 4月～平成28年 9月	100.0	平成27年 4月～平成27年 9月	100.0		
1	純売上高	113,937	100.0	112,015	100.0	1,922	101.7
2	期首たな卸高	5,138	4.5	6,422	5.7	-1,284	80.0
3	仕入高	31,189	27.4	29,580	26.4	1,609	105.4
4	外注加工費	29,895	26.2	31,942	28.5	-2,046	93.6
5	他の変動費	196	0.2	182	0.2	14	107.7
6	月末たな卸高(△)	3,147	2.8	4,284	3.8	-1,137	73.5
7	共通原価配賦		0.0		0.0		
8	変動費合計	63,273	55.5	63,843	57.0	-569	99.1
9	限界利益	50,663	44.5	48,171	43.0	2,491	+1.5
			100.0		100.0	2,491	105.2
10	人件費	35,152	69.4	32,914	68.3	2,237	106.8
11	他の固定費	6,356	12.5	7,336	15.2	-980	86.6
12	部門固定費計	41,508	81.9	40,251	83.6	1,257	103.1
13	部門達成利益	9,155	18.1	7,920	16.4	1,234	115.6
14	設備費	5,541	10.9	5,403	11.2	137	102.6
15	部門貢献利益	3,613	7.1	2,516	5.2	1,096	143.6
16	共通固定費配賦		0.0		0.0		
17	部門貢献利益(配賦後)	3,613	7.1	2,516	5.2	1,096	143.6
18	たな卸高増減(△)		0.0		0.0		
19	固定費合計	47,050	92.9	45,655	94.8	1,395	103.1
20	経常利益	3,613	3.2	2,516	2.2	1,096	143.6
			7.1		5.2	1,096	143.6

(注) 構成比を2行出力している項目の上段は対売上高構成比を、下段及び固定費の内訳は対限界利益構成比を示します。